



今年度初めて花巻市に赴任された先生方へ・今まで実施したことのない先生方へ

出前授業「戦争と花巻」のお知らせ

1945年8月10日は、アメリカ軍が花巻町を空襲した日です。市民の犠牲や市街地の焼失など大きな被害が出て、5日後に終戦。今年は戦後80年にあたります。



令和6年度の平和記念式
(花巻市HPより)

出前授業「戦争と花巻」は、花巻市博物館の学芸員がこの日のことを解説する授業です。前半はスライドを使用して解説、後半は（花巻空襲を含め）戦争に関する実物資料を観察する、というのが基本的な授業の流れです。



軍服

爆弾破片

召集令状（複製）

死亡告知書

なお、戦後80年の節目の年である今年度、花巻市博物館では、**テーマ展「戦後80年 戦争と花巻」**を開催します。夏休み中の開催になりますから、小中学生はもとより先生方にもぜひ来館していただいて、80年前の戦争のことを展示資料で確認し、今後の指導に役立てていただきたいと思います。

花巻市では毎年8月10日に**戦没者追悼・平和記念式**を行っています。その式典に奉呈する千羽鶴作成の取り組み協力を市内の中学校と高校にお願いしています。市内の中学校では、この**千羽鶴作成の意義づけとして出前授業「戦争と花巻」を実施**する学校もあります。



令和6年度の出前授業
(資料観察：湯本中)

実物資料は左の写真の物も含めて19点ほど用意しています。紙以外の物は手に取って確認することもできます。「今まで知らなかった事実を知ることができた」という感想が多い出前授業「戦争と花巻」の実施について、検討をお願いします。



花巻空襲上空写真 1945.8.10.
(アメリカ国立公文書館所蔵)

※上部に米軍の機影が黒く見えています。

テーマ展「戦後80年 戦争と花巻」
期間…令和7年7月5日(土)～8月24日(日)
関連イベント…特別講演会 7/20 日、特別上映会 8/11 月祝
ギャラリートーク 7/21 月祝、8/9 土

裏面に続く

出前授業「花巻電鉄」の紹介

「花巻電鉄」の出前授業が、5月23日（金）に湯口中学校の1年生を対象として行われました。

「花巻電鉄」とは、市内から湯口地区を走る軌道線の「鉛線」と、湯本地区を走る鉄道線の「花巻温泉線」の



材木町公園内の車両

二つの路線を有する鉄道会社で、電車は大正4年から昭和40年代の中ごろまで市民の足として活躍しました。特に鉛線の電車は、幅が極端に狭い形状なので「馬づら電車」と呼ばれました。車両は現在、材木町公園に保存されています。



学芸員がスライドで解説



「馬づら電車」の内部
を再現…通りにくい！

授業は学芸員によるスライド解説が中心でしたが、途中で「馬づら電車」の内部を再現した場所に6人の生徒が座り、その間を他の生徒が全員通ってみるという体験を行いました。これは、8年前に湯口中学校の社会科担当の先生が考案した方法です。今回の1年生の生徒たちも、その狭さを実感して驚いていました。

生徒の感想（一部）

「花巻温泉線が今年で100年というのが、とてもびっくりした。」「電車の幅を体験してみて、とても狭いということが分かった。」「有名人（宮澤賢治や高村光太郎）も利用していたのがすごいと思ったし、踏み台が写っているレアな写真を見ることができてよかった。」「最後の電車に花などが飾られていたことから、みんなにとっても、大切なものだったんだなということが分かった。」

令和7年度 第1回 博学連携研究会

6月2日（月…中学校）と3日（火…小学校）に、今年度第1回の博学連携研究会が当館で行われました。昨年度の研究会で出された意見をもとに改訂された学習ガイドについてチェックしていただきました。今回も①考古・中世、②近世、③美術工芸・近代の3つに分かれて改善意見を出していただきました。今回出された意見をもとにして、完成版を今年度中に作成する予定です。研究員の先生方、ありがとうございました。



中学校の研究会の様子
（近代の問題をチェック）



小学校の研究会の様子

（近世の問題をチェック）



出前授業の実物資料を確認

- 手前…戦争と花巻（数点）
- 奥…昔の道具とくらし（数点）